

2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月10日

上場会社名 株式会社 セレスポ
 コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 利彦
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部経理部長 (氏名) 久保田 裕

TEL 03-5974-1111

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,735	54.4	2,275	271.8	2,285	268.0	1,570	287.6
2019年3月期第3四半期	9,545	7.5	612	31.1	621	31.0	405	32.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	569.44	
2019年3月期第3四半期	147.52	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	11,246	6,578	58.5	2,381.62
2019年3月期	7,825	5,102	65.2	1,855.20

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 6,578百万円 2019年3月期 5,102百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		42.00	42.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				60.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	42.0	1,100	131.8	1,110	128.5	710	129.8	257.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	2,851,750 株	2019年3月期	2,851,750 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	89,685 株	2019年3月期	101,445 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	2,757,457 株	2019年3月期3Q	2,746,282 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 財政状態及び経営成績に関する説明.....	2
(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期貸借対照表.....	4
(2) 四半期損益計算書（第3四半期累計期間）.....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項.....	6
(継続企業の前提に関する注記）.....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）.....	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 財政状態及び経営成績に関する説明

①経営成績

当社は2018年4月にスタートした「中期経営計画Ⅳ」に基づき、収益性の向上に向けて取り組んでまいりました。

売上高につきましては、小規模案件を中心として案件数が減少したものの、国際的スポーツ大会等を受注し、単価が大きく上昇しました。その結果、5,190百万円の増収となりました。

費用につきましては、外注費の増加等に伴い、売上原価が3,342百万円増加しました。また、人員数の増加及び賞与の増加等に伴い、販売費及び一般管理費が184百万円増加しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は下記の通りとなりました。

売上高	14,735百万円（前年同期比54.4%増）
営業利益	2,275百万円（前年同期比271.8%増）
経常利益	2,285百万円（前年同期比268.0%増）
四半期純利益	1,570百万円（前年同期比287.6%増）

当期及び来期における国際的スポーツ大会にかかる案件の受注状況は、要員等をシフトして体制を整えており、順調に進捗しております。

引き続き、労務費・資材費等の高騰といった環境要因に適切に対応することで、中期経営計画Ⅳに掲げた「最大収益の追求」の実現を図ってまいります。

各部門別の状況は次のとおりであります。

[基本事業部門]

小規模案件を中心とした案件数が減少し、また、フェスティバル部門の大型案件の規模が縮小しましたが、国際的スポーツ大会や選挙関連・防災関連及び建設式典に関する大型案件の受注数が増加したことによって受注額が増加しました。この結果、売上高は9,316百万円と前年同期比22.3%の増収となりました。

(注) 基本事業部門におけるスポーツとは、スポーツ事業部門が担当する領域以外のスポーツイベント（地方自治体や民間企業などからの受託）を意味しております。

[スポーツ事業部門]

小規模案件を中心として案件数が減少しましたが、国際的スポーツ大会等の大型案件の増加によって受注額が増加しました。この結果、売上高は3,036百万円と前年同期比234.6%の増収となりました。

[競争事業部門]

大型入札案件の受注額が増加したことにより、売上高は2,383百万円と前年同期比133.7%の増収となりました。

部門別の売上高の明細は次表のとおりであります。

(単位：百万円)

部 門	売 上 高	構 成 比	前 期 比 増 減	主 要 領 域
基本事業	9,316	63.2%	1,698 (22.3%)	各営業拠点が担当する、様々なイベント領域
スポーツ事業	3,036	20.6%	2,128 (234.6%)	中央競技団体等が開催するスポーツ・競技に関するイベント領域
競争事業	2,383	16.2%	1,363 (133.7%)	皇室ご臨席事業を中心とした全国持ち回りで開催されるイベント領域
合 計	14,735	100.0%	5,190 (54.4%)	

②財政状態

(資 産)

当第3四半期会計期間末の総資産は前事業年度末に比べて3,421百万円増加し、11,246百万円となりました。これは主に現金及び預金が947百万円、受取手形及び売掛金が2,053百万円、未成請負契約支出金が552百万円増加したことによるものであります。

(負 債)

当第3四半期会計期間末の負債は前事業年度末に比べて1,945百万円増加し、4,668百万円となりました。これは主に買掛金が545百万円、賞与引当金が89百万円減少したものの、短期借入金が1,900百万円、未払法人税等が516百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて1,475百万円増加し、6,578百万円となりました。これは主に利益剰余金が1,454百万円増加したことによるものであります。

(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期業績予想につきましては、2019年5月13日に発表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年2月10日)発表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,291,570	2,239,361
受取手形及び売掛金	1,807,682	3,860,895
原材料及び貯蔵品	37,835	37,213
未成請負契約支出金	61,268	613,343
その他	69,593	87,827
貸倒引当金	△1,815	△24,765
流動資産合計	3,266,135	6,813,875
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	316,366	304,758
土地	3,310,250	3,310,250
その他(純額)	59,835	50,453
有形固定資産合計	3,686,451	3,665,462
無形固定資産	256,933	224,413
投資その他の資産		
その他	671,639	597,288
貸倒引当金	△56,106	△54,564
投資その他の資産合計	615,532	542,724
固定資産合計	4,558,918	4,432,600
資産合計	7,825,053	11,246,475
負債の部		
流動負債		
買掛金	930,916	385,468
短期借入金	500,000	2,400,000
未払法人税等	118,672	634,843
賞与引当金	144,275	55,042
資産除去債務	15,500	—
その他	559,391	793,310
流動負債合計	2,268,755	4,268,664
固定負債		
長期借入金	225,000	168,750
退職給付引当金	85,275	87,934
資産除去債務	34,533	34,598
その他	109,123	108,334
固定負債合計	453,932	399,617
負債合計	2,722,687	4,668,282
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金	2,166,532	2,176,187
利益剰余金	1,624,495	3,079,189
自己株式	△57,936	△51,533
株主資本合計	5,103,766	6,574,519
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,401	3,673
評価・換算差額等合計	△1,401	3,673
純資産合計	5,102,365	6,578,193
負債純資産合計	7,825,053	11,246,475

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	9,545,023	14,735,633
売上原価	6,537,162	9,879,553
売上総利益	3,007,861	4,856,079
販売費及び一般管理費	2,395,713	2,580,221
営業利益	612,147	2,275,858
営業外収益		
受取配当金	6,268	5,988
保険解約返戻金	—	1,684
その他	7,090	6,240
営業外収益合計	13,359	13,913
営業外費用		
支払利息	2,661	3,493
貸倒引当金繰入額	—	450
保険解約損	1,667	—
営業外費用合計	4,328	3,943
経常利益	621,177	2,285,829
特別損失		
投資有価証券売却損	—	7,133
投資有価証券評価損	—	3,661
特別損失合計	—	10,794
税引前四半期純利益	621,177	2,275,034
法人税、住民税及び事業税	170,485	686,392
法人税等調整額	45,560	18,434
法人税等合計	216,045	704,827
四半期純利益	405,132	1,570,206

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。